

Support

学生生活サポート

遠方から入学する学生も多い本学部では、学生の精神・健康面や学習・進路などについて丁寧にサポートするほか、経済面のサポートも充実しています。

学年担当アドバイザー制度

生活、学び、進路などの相談ができます

学生委員会は、学生が健康で安全、快適な大学生活を送れるようにさまざまな支援を行っています。本学部独自の制度を含めた奨学金貸与、女子学生寮、男子学生寮の運営、臨床心理士であるカウンセラーを配置した相談ルームの調整など幅広い福利厚生分野におけるサポートをしています。

さらに、本学部には学年担当アドバイザー連絡会という学生支援組織があります。各学年約100人を専任教員3名が担当し、学業や人間関係の悩みなど学生生活のさまざまな問題の相談窓口となります。具体的に親切、丁寧なアドバイスをいつでも受けることができるとの評価をもらっています。本学部における実習を含めた修学は、決して容易なものではありませんが、看護職をめざすみなさんの夢の実現に向けて、私たちもそのための一助となれるように一生懸命に取り組んでいきます。



各学年担当アドバイザーと総括責任者（学生委員長）

健康サポート

1 保健センター

専任医師と看護師が常駐して、定期健康診断や麻しん（はしか）などの抗体検査、インフルエンザなどの予防接種を無料で実施。健康相談や傷病の応急対応も行っています。

2 学生健康保険組合

学生相互に資金を出しあう共助共済の制度です。主に自治医科大学附属病院を受診したときに、2千円を超えた医療費が年間最高8万円まで給付されます。

3 専任カウンセラー

月に2回、定期的に臨床心理士が相談ルームで対応します。（匿名相談可）



臨床心理士 原口 麻子 先生

奨学金制度

自治医科大学看護学部奨学金

本学部独自の奨学金制度で、無利息で貸与するものです。254名の学生が利用しています。（2020年3月現在）

【貸与について】

- ① 無条件：月額5万円まで希望者全員に貸与します。
- ② 審査あり：経済的理由で修学が難しく、学業・人物ともに優秀だと認められる場合、月額5万円まで加算します。①と合わせると最高月額10万円まで貸与されることになります。

【返済について】

返済は卒業後6年以内に分割返済することになります。

日本学生支援機構奨学金

意欲と能力のある学生を支援するため、独立行政法人日本学生支援機構が貸与するもので、学校を通じて申し込みます。進学前の予約は在学している高校などを通じて、入学後の申し込みは春の募集時に本学部を通じて行います。

高等教育の修学支援新制度

本学も対象機関（確認大学）となりました。

貸与実績（2020年3月現在）

●自治医科大学看護学部奨学金（本学部独自・無利息） ※在学生421名

審査	貸与額（月額/単位：円）	貸与人数A	貸与率（A/在学生数）
なし (無条件)	10,000	0	0.0%
	20,000	4	1.0%
	30,000	14	3.3%
	40,000	3	0.7%
	50,000	230	54.6%
計		251	59.6%
あり	60,000～100,000	3	0.7%
合計		254	60.3%

●日本学生支援機構奨学金

区分	貸与種別	貸与人数A	貸与率（A/在学生数）
貸与型	第一種（無利息）	39	9.3%
	第二種（利息あり）	41	9.7%
給付型	給付型	2	0.5%
合計		82	19.5%

Support

資格取得サポート

看護師・保健師・助産師の3資格の取得をめざせることが本学部の魅力。学生たちをさまざまなサポートで国家試験合格へと導いています。

取得できる資格

卒業時に取得できる国家試験受験資格

看護師受験資格

129単位を取得した学生全員

看護師として疾患や障がいをもつ人に対して治療上の世話や、医師による診療の補助などを行うための国家資格です。受験資格を得た後、筆記試験を受験し、合格すると看護師国家資格が得られます。

保健師受験資格

129単位を取得した学生全員

保健師として健康相談や家庭訪問による保健指導など個人の支援から、地域や企業への健康指導・管理を行うための国家資格です。受験資格を得た後、筆記試験を受験し、合格すると保健師国家資格が得られます。看護師国家試験の合格も必要です。

助産師受験資格

選考審査に合格した5名程度

助産師として妊娠・出産・産後の女性に対して健康指導、分娩助産などの役割を担うための国家資格です。3年次後学期終了時に実施される選考審査に合格した学生が4年次の助産学関連科目を履修できます。卒業要件である129単位に17単位を加え、合計146単位の取得で受験資格が得られます。

保健師資格に合格後、取得できる資格

▶ 第一種衛生管理者（免許）

衛生管理者として労働者の健康管理にあたる国家資格。保健師免許に基づいて、都道府県労働局または労働基準監督署に申請すれば交付されます。

▶ 養護教諭二種（免許）

本学部の選択科目『法学（日本国憲法を含む）』『保健体育』『身体活動論』『情報学』の全単位を取得し、保健師免許に基づいて、各都道府県の教育委員会に申請すれば交付されます。

国家試験受験サポート

2年次 3年次 4年次

模擬試験・国家試験ガイダンスの実施

教員1人が学生15人程度を担当し、個別の学習指導を実施

授業とは別に「国家試験対策ゼミ」を開講

国家試験の合格率推移表

区分	2017年	2018年	2019年
看護師	99.0%	99.0%	98.1%
保健師	92.1%	74.5%	85.6%
助産師	100%	100%	100%

（2017年3月～2019年3月卒業生実績）

PICK UP

国家試験対策ゼミ

数人のグループとなり学習をすすめます。担当教員が学生一人ひとりの学習状況を踏まえ、きめ細かいサポートをします。



国家試験対策セミナー

講義を通して国家試験出題基準の項目について確認します。基礎知識をまとめたり、解答に必要な力を高めます。



国家試験合格者 Voice



自治医科大学附属病院
鎌倉 凌介さん
（2019年3月卒業）
茨城県立
水海道第一高等学校 出身

試験対策をはじめた時期が遅く、勉強を進めていくにつれて間に合わないかもしれないと焦りを感じたことがありました。そんな状況の中、熱心に教えてくれる先生方や一緒に勉強した友人に助けられ、無事国家試験に合格できました。これは自分ひとりの力だけでなく、協力してくれる人の存在や恵まれた学習環境の賜物と考えています。

就職・キャリア

1年次後学期から将来を見据えた多様なプログラムを実施し、個別相談にも親身に対応します。

就職・進学サポートのポイント

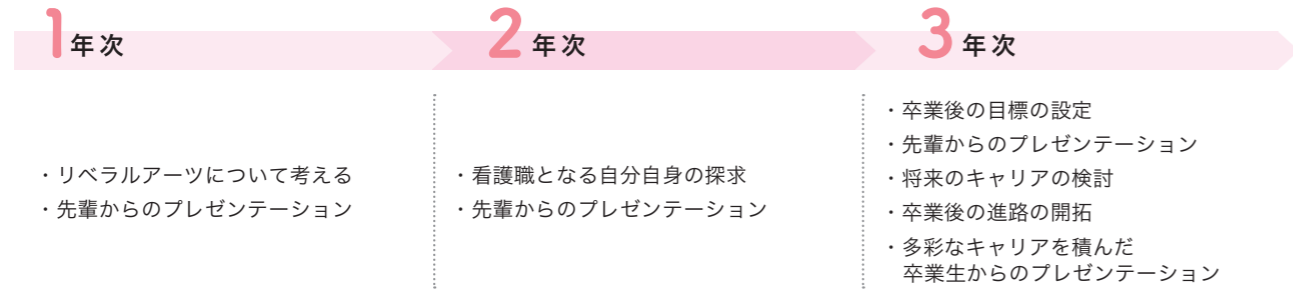
- ポイント1** 先輩・卒業生の話も聞ける
多彩なガイダンス
- ポイント2** 個別相談も可能な
進路（就職）対策コーナー
- ポイント3** 大学附属医療機関への
就職説明会・相談会

1～3年次に先輩から進路の話聞くガイダンスを毎年実施。さらに3年次には卒業生からも話を聞き、生涯のキャリア形成について考えます。

卒業生の口コミ情報などから得た最新情報の資料が多数あり、WEB検索も可能。気になることがあれば教員が個別相談に応じえています。

看護学部校舎に人事担当者を招いて学部学生のためだけに開催されます。年数回実施し、個別相談もできます。

進路ガイダンス内容



PICK UP ①

先輩からのプレゼンテーション (1～3年次)

進路が決定した4年生の先輩が自ら資料を作成して、就職活動の体験をプレゼンテーション。進路について役立つ情報と交渉術、お勤めの準備内容について、1～3年生の後輩にわかりやすく簡潔に説明します。

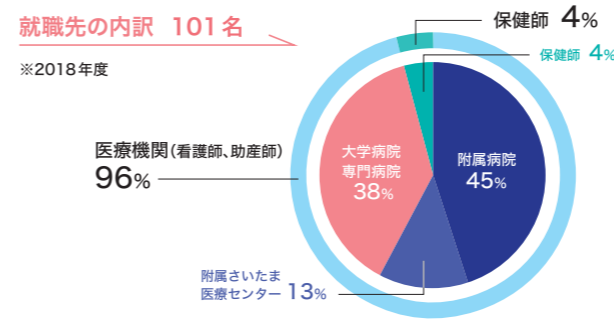
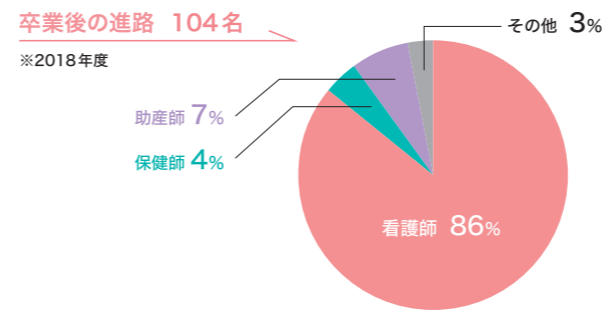
PICK UP ②

卒業生からのプレゼンテーション (3年次)

各学年で就職に関するガイダンスがあります。3年次には卒業生から体験談を聞き、キャリア形成について考えます。年数回、附属病院の人事担当者を招いた説明会や個別相談も開催されます。

就職実績

例年約9割の学生が就職し、約8割が看護師、約1割が助産師、保健師として就職し、他には養護教諭の養成課程や大学院に進学します。医療機関への就職が約9割で、そのうち6割程度は自治医科大学附属病院と附属さいたま医療センターに就職しています。



内定者 Voice

4年 本間 江里菜さん
栃木県立矢板東高等学校 出身

就職先を決めるにあたっては職場環境や教育体制を重視しました。就職活動をする上で、先生方に履歴書の書き方などを指導していただきました。進路ガイダンスで説明してもらった手続上の注意点なども役に立ちました。面接では自分の長所や大学で経験してきたことなどを自信をもってアピールすることができました。

卒業後の進路 ※2018年度

就職 101名 自治医科大学附属の医療機関 ▶ 59名 その他 ▶ 42名

栃木 (49)

- 自治医科大学附属病院(46) <内 助産師(3)>
- 那須赤十字病院
- 足利赤十字病院
- 済生会宇都宮病院<助産師>
- 埼玉 (18)
- 附属さいたま医療センター(13)
- 愛和病院<助産師>
- 埼玉医科大学病院
- 埼玉県立小児医療センター(2)
- さいたま市立病院<助産師>
- 山形 (1)
- 日本海総合病院
- 福島 (3)
- 福島県立医科大学附属病院(2)
- 福島市役所<保健師>
- 茨城 (6)
- 茨城県(2)<保健師>
- 協和中央病院
- 古河市役所<保健師>
- 古河赤十字病院
- 筑波メディカルセンター病院

新潟 (1)

- 新潟県立病院

千葉 (2)

- 国立がん研究センター東病院
- 成田赤十字病院

東京 (18)

- 虎の門病院(4)<内 助産師(1)>
- 東京医科歯科大学医学部附属病院(5)
- 東京大学医学部附属病院(4)
- 杏林大学医学部付属病院
- がん研有明病院
- 順天堂大学医学部附属順天堂医院
- 東京慈恵会医科大学附属第三病院
- 日本大学医学部附属板橋病院

山形 (1)

- 山形県立総合医療センター

神奈川 (3)

- 北里大学病院
- 横浜市立大学附属病院
- 湘南鎌倉総合病院

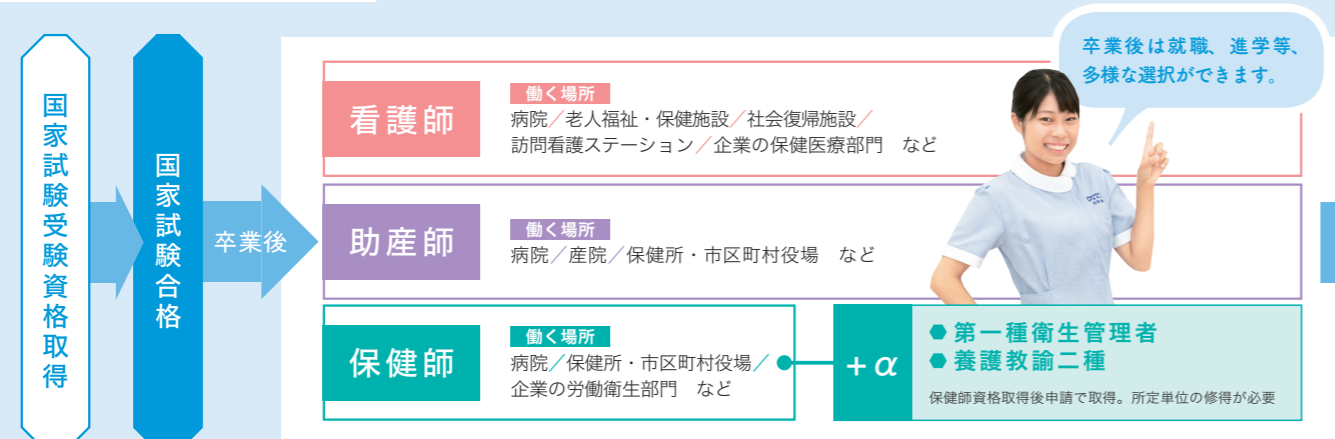
進学 1名

栃木 (1)

- 獨協医科大学 助産学専攻科

※ () は人数

キャリアの発展



自治医科大学 大学院看護学研究科

専門看護師、看護管理者、教育研究者を養成

併設の大学院では、専門性を高め、高度実践できる看護師や看護管理者、教育研究者にキャリアを進展できます。博士前期課程では5分野の専門看護師や認定看護管理者をめざすことができ、博士後期課程では地域のニーズに対応する教育研究者を育成します。

博士前期課程	実践看護学分野	領域	小児看護学/母性看護学/クリティカルケア看護学/精神看護学/がん看護学
博士後期課程	地域看護管理学分野	領域	老年看護管理学/地域看護管理学/診療看護技術管理学
	広域実践看護学分野		

専門看護師とは

日本看護協会より質の高い専門性と優れた看護実践能力を持つと認められたスペシャリスト。5年以上の実務経験（うち3年以上は専門分野）と認定された教育課程のある大学院の修了が必要です。

認定看護管理者とは

日本看護協会より管理者として優れた資質を持ち、創造的に組織を進展させる能力があると認められた者。5年以上の看護実務経験と看護管理（本研究科は地域看護管理学分野）の大学院等の修了が必要です。